

次世代スマートテキスタイル 製品化コンソーシアム

異分野・異業種の融合により、繊維製品にイノベーションを誘起する

- ▶ 繊維技術とエレクトロニクスの融合を目指した産学官コンソーシアム
- ▶ 国内外の技術動向や関連する研究開発情報を共有し協業へつなげる
- ▶ 製品の開発や評価・アップデートのための産総研の利用や協力を支援

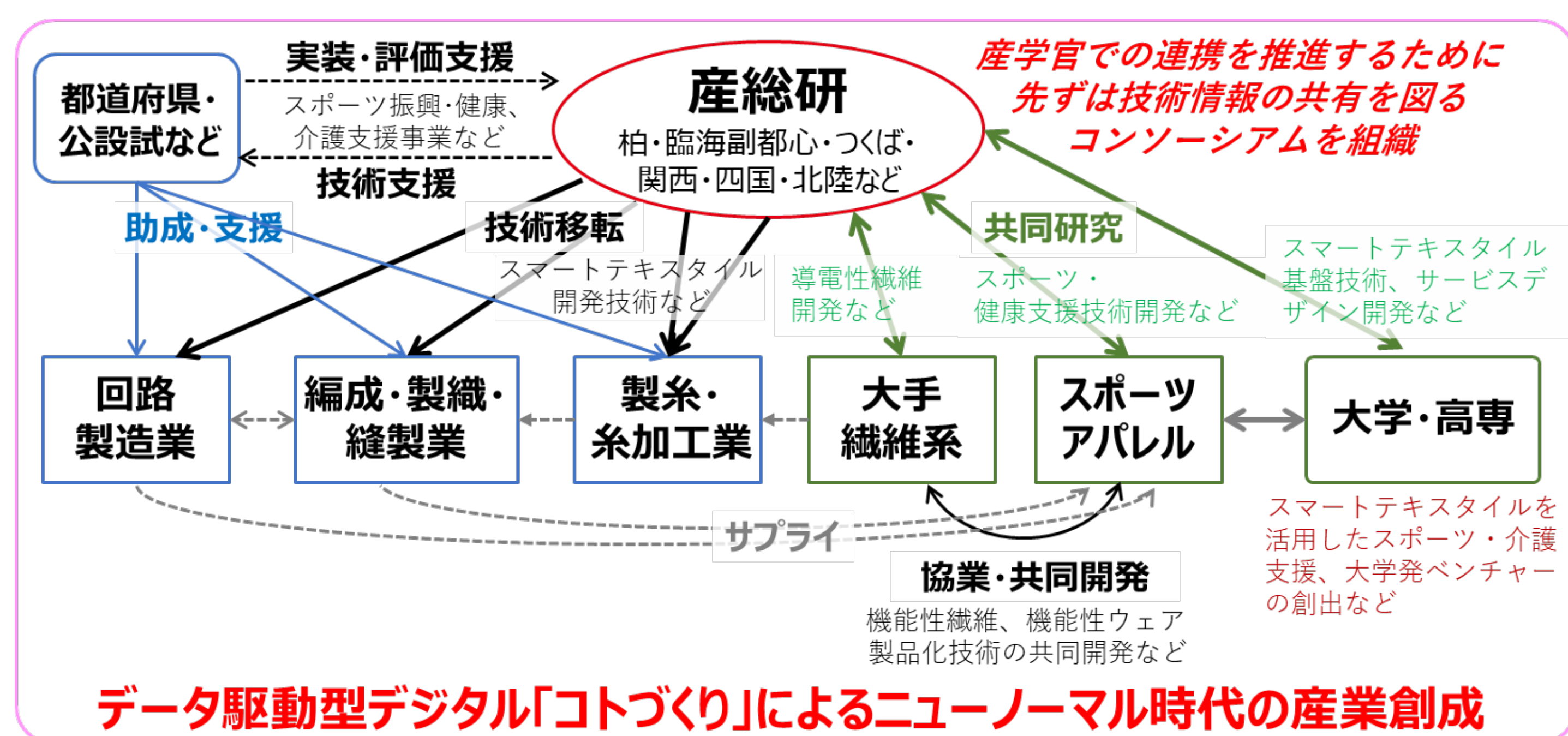
繊維製品に新しい体験価値と環境性能を付与する技術を開発

- 環境の変化に感応するだけだった従来のスマートテキスタイルやバイタルセンシングしたデータを提示するだけのe-テキスタイルとは違い、センシングデータにもとづく介入を実現する機能を有するのが、次世代のスマートテキスタイルです。
- 色や形に飽きたり流行遅れになることで廃棄される衣料品を削減するため、新たな魅力(機能)として体調管理や怪我の防止、スポーツのパフォーマンス向上や疲労軽減のための機能を付与し、その機能もスマートフォンのようにアップデート可能にします。



無縫製横編機で作製した呼吸をセンシング可能な
ニット型センシングウェア

新しいカテゴリの製品を製造する新しいサプライチェーンの構築



スマートテキスタイル開発のための産学官連携体制

- 技術シーズ先行のものづくりではなく、ユーザニーズを起点とする製品・サービス開発体制と、基盤技術開発・標準化実施体制の構築をサービスドミナントな発想を軸に異分野・異業種間融合によって推進します。
- 20世紀型大量生産にもとづくサプライチェーンではなく、小規模な市場で会っても明確なニーズがあるところに、最適な機能と適正な価格の製品・サービスを提供する多品種変量生産の産業創成を目指し、垂直統合と水平分業のイイところ取りを図ります。

21世紀の製造業のための「ものづくりのサービス化」を実現

- 高度に分業化された繊維関連企業の「ものづくり」力をエンジニアリング・サービスと位置付け直し、ユーザや設計者のニーズや意図に応える機能付与技術として活用することで、新しい価値づくりを実践します。
- 着ることのできるウェアラブルデバイスではなく、着ることに違和感のないウェアデバイスにより、生活や活動のデータを提供することで得られるベネフィットを明確化することで、抵抗なくデータ駆動型サービスの提供を受けてもらうことを目指します。

